令和4年笠間市農業委員会第11回定例総会

[令和4年11月28日]

-
- 日程第1 議事録署名人の指名
 - 日程第2 会期の決定
 - 日程第3 報告第1号 農地法第4条制限除外の農地の移動届に対する調査の結果報告について
 - 日程第4 報告第2号 農地法第5条制限除外の農地の移動届に対する調査の結果報告について
 - 日程第5 報告第3号 農地法第18条第6項の規定による通知について
 - 日程第6 報告第4号 農地の現況等に係る照会に対する調査の結果報告について
 - 日程第7 議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について
 - 日程第8 議案第2号 農地法第4条の規定による許可申請について
 - 日程第9 議案第3号 農地法第5条の規定による許可申請について
 - 日程第10 議案第4号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項による農用地利用集積計画の決定について
 - 日程第11 議案第5号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項による農用地利用集積計画（農地中間管理事業、一括方式）の決定について
 - 日程第12 議案第6号 農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用配分計画案の意見聴取について

本日の会議に付した事件

- 日程第1 議事録署名人の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 報告第1号 農地法第4条制限除外の農地の移動届に対する調査の結果報告について
- 日程第4 報告第2号 農地法第5条制限除外の農地の移動届に対する調査の結果報告について
- 日程第5 報告第3号 農地法第18条第6項の規定による通知について
- 日程第6 報告第4号 農地の現況等に係る照会に対する調査の結果報告について
- 日程第7 議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について
- 日程第8 議案第2号 農地法第4条の規定による許可申請について
- 日程第9 議案第3号 農地法第5条の規定による許可申請について

日程第10 議案第4号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項による農用地利用集積計画の決定について

日程第11 議案第5号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項による農用地利用集積計画（農地中間管理事業、一括方式）の決定について

日程第12 議案第6号 農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用配分計画案の意見聴取について

出席委員

1番	埜 博光君	11番	鶴田英樹君
2番	高野尚夫君	12番	長谷川隆君
3番	青木勝照君	13番	山口忠栄君
4番	石川馨君	14番	小沼祐君
5番	伊藤孝洋君	15番	込山祐一君
6番	柳橋泰君	16番	大橋正義君
7番	入江保夫君	17番	佐藤清章君
8番	長谷川愛子君	18番	田山悦子君
9番	國谷博隆君	19番	永田良夫君
10番	菅井亘君		

欠席委員

なし

出席説明員

農業委員会事務局長	福嶋猛君
農業委員会事務局長補佐	菅谷清二君
農業委員会事務局主任	三次登君

午後1時36分開会

開会の宣告

○議長（永田良夫君） ただいまより令和4年第11回笠間市農業委員会定例総会を開催いたします。

ただいまの出席委員19名、よって、笠間市農業委員会会議規則第6条の規定により、委員定数の半数以上に達しておりますので、本総会は成立をいたしました。

議事録署名人の指名

○議長（永田良夫君） 日程第1、議事録署名人の指名をいたします。

笠間市農業委員会会議規則第15条第2項の規定により17番佐藤清章委員、並びに18番田山悦子委員を指名いたします。

会期の決定

○議長（永田良夫君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

この総会の会期は、本日限りといたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田良夫君） 異議なしと認め、会期は本日限りと決定いたしました。

報告第1号 農地法第4条制限除外の農地の移動届に対する調査の結果報告について

○議長（永田良夫君） 日程第3、報告第1号 農地法第4条制限除外の農地の移動届に対する調査の結果報告についてを議題といたします。

番号の1について、議席番号14番、15番委員より報告願います。

○15番（込山祐一君） 番号1につきまして、調査の結果を報告いたします。

11月23日午前9時より、指名調査委員2名と届出人立会いの上、現地を調査してまいりました。届出人、届出地等については、議案書に記載のとおりです。

届出地は、県道水戸岩間線の土師丁字路を水戸方面に300メートルほど行った十字路を左に200メートル行き、右に100メートル行った右側の畑でした。届出人の事由ですが、枝物の生産と出荷をしている農家で、常時3人から5人のパートさんが作業しており、休憩所と駐車場の要望があり、それに応じるということでした。

周辺に及ぼす影響ですが、東側と南側がハウス、西側と北側は道路で、周辺の農地へ及ぼす影響はありません。そのほか関係書類についても完備しており、何ら問題ないと見てまいりましたので、報告いたします。以上です。

○議長（永田良夫君） 御苦労さまでした。

以上で、報告第1号 農地法第4条制限除外の農地の移動届に対する調査の結果報告についてを終わります。

報告第2号 農地法第5条制限除外の農地の移動届に対する調査の結果報告について

○議長（永田良夫君） 日程第4、報告第2号 農地法第5条制限除外の農地の移動届に対する調査の結果報告についてを議題といたします。

番号の1について、議席番号5番、8番委員より報告願います。

○5番（伊藤孝洋君） 調査番号1につきまして、調査の結果を報告いたします。

去る11月22日9時10分頃より、指名調査委員と届出人は笠間市観光課の担当者及び届出地の所有者立会いの上、現地調査を行いました。届出人、届出地等につきましては、議案書のとおりであります。

申請地は、佐白山の東側の麓で、笠間市で管理をしている菊の栽培地の隣となっております。届出の理由としましては、菊栽培所の職員の駐車場として使用するということでもあります。その他、雨水排水等については特に問題ございません。

また、権利関係については賃貸借ということで、以上の結果から、農地法施行規則第53条第5号に該当すると判断いたしましたので、御報告いたします。御審議のほどよろしくお願いをいたします。以上です。

○議長（永田良夫君） 御苦労さまでした。

以上で、報告第2号 農地法第5条制限除外の農地の移動届に対する調査の結果報告についてを終わります。

報告第3号 農地法第18条第6項の規定による通知について

○議長（永田良夫君） 日程第5、報告第3号 農地法第18条第6項の規定による通知についてを議題といたします。

事務局より報告願います。

○農業委員会事務局長（福嶋 猛君） 報告第3号 農地法第18条第6項の規定による通知について、御説明申し上げます。

議案書につきましては、4から6ページになります。

番号1は、貸人が耕作するため合意を解約するものです。

番号2は、自宅より離れており耕作に不便なため、合意を解約するものです。

5ページになります。

番号3は、法人名義により再設定するため、合意を解約するものです。この件につきましては、議案書25ページ、議案第4号の番号12で、農業経営基盤強化促進法第18条第1項による農用地利用集積計画が出されております。

番号4は、所有者が自己使用するため合意を解約するものです。この件につきましては、議案書11ページ、議案第2号の番号1で、農地法第4条の規定による許可申請が出されております。

6ページになります。

番号5は、売買のため合意を解約するものです。この件につきましては、議案書9ページ、議案第1号の番号6で、農地法第3条の規定による許可申請が出されております。

説明については、以上でございます。

○議長（永田良夫君） 以上で、報告第3号 農地法第18条第6項の規定による通知についてを終わります。

報告第4号 農地の現況等に係る照会に対する調査の結果報告について

○議長（永田良夫君） 日程第6、報告第4号 農地の現況等に係る照会に対する調査の結果報告についてを議題といたします。

事務局より報告願います。

○農業委員会事務局長（福嶋 猛君） 報告第4号 農地の現況等に係る照会に対する調査の結果報告について、御説明申し上げます。

議案書につきましては、7ページになります。

番号1は、水戸地方裁判所から令和4年10月13日付で農地の現況等について照会がありました。調査地は、議案書に記載されたとおりであります。

この件に関しましては、令和4年10月28日金曜日午後3時25分から、御覧の調査委員と事務局で調査いたしました。

場所は、セイコーマート笠間大淵店から、主要地方道笠間日立線を北東へ約1キロメートル進んだ右側になります。現地の状況ですが、平成17年2月に農地法第5条の許可を受けている宅地敷地であったことから、水戸地方裁判所へは10月28日付で非農地と報告いたしました。

番号2は、水戸地方法務局から令和4年10月14日付で農地の現況等について照会がありました。調査地は、議案書に記載されたとおりであります。

この件に関しましては、令和4年10月28日金曜日午後3時10分から、御覧の調査委員と事務局で調査いたしました。

場所は、国道50号線石井の信号から、主要地方道宇都宮笠間線を約400メートル進んだ先の信号を右折し、笠間広域農道ビーラインを約2キロメートル進み、そば処三之助から約70メートル進んだ左側になります。現地の状況ですが、耕作されていない雑草、灌木が生育する原野であったことから、水戸地方法務局へは10月28日付で非農地と報告いたしました。

説明については、以上でございます。

○議長（永田良夫君） 以上で、報告第4号 農地の現況等に係る照会に対する調査の結果報告についてを終わります。

議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について

○議長（永田良夫君） 日程第7、議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請についてを議題といたします。

番号の1から3について、議席番号5番、8番委員より調査報告を願います。

○5番（伊藤孝洋君） 調査番号1番につき、調査結果を報告いたします。

去る11月22日9時頃より、指名調査委員と受人及び渡人の代理人立会いの上、現地調査を行いました。申請人、申請地等につきましては、議案書のとおりであります。

申請地は、笠間の佐白山山中つつじ公園より50号線に出る途中のやや平坦なところであります。受人は、農業経営を拡大するために土地を取得するということであり、新規就農の3年目になっております。また、譲渡人は作業が困難なため、相手の要望により売却をするということであります。

現地は、荒廃Aに近いような状態になっておりました。その他、使う農機具等の種類ですが、トラクター2台、耕運機2台、軽トラ2台を所有しております。効果的に利用して耕作等の事業を行う技術はあると思います。

土地については、栗、その他野菜等を作付するという予定であるということです。資金源については、自己資金ということであります。権利関係は売買ということでありますので、以上の調査の結果から許可相当と判断いたしますので、よろしく願いをいたします。以上です。

続きまして、調査番号2番につきまして、結果報告をいたします。

同じく11月22日9時頃より、指名調査委員と受人及び貸人立会いの上、現地調査を行いました。申請人、申請地等につきましては、議案書のとおりであります。

これは、先ほどの制限除外の報告をしました隣の場所であります。佐白山の東側で、笠間市が菊栽培を行っているところとなります。目的としましては、菊栽培をするのに狭くなり、賃貸により栽培所を広めてやるということであります。権利関係は賃貸借であり、許可相当と判断いたしますので、よろしく御審議いただきますようお願いいたします。

続きまして、調査番号3につきまして、調査結果を報告いたします。

11月22日、同じく9時半頃より、指名調査委員と受人及び代理人立会いの上、現地調査を行いました。申請人、申請地等につきましては、議案書のとおりであります。

申請地は、国道50号の道の駅入り口より、道の駅方面に向かい150メートルくらい行ったところにある荒れた水田です。受人は、農業経営規模拡大するために取得するということであり、また、渡人については耕作が困難なため、相手の要望により売買するということでもあります。場所は、荒廃Aに当たるような土地でもありました。

許可要件としては、年齢的には耕作するには労働力も2人と十分と思われ、農具についても、トラクター1台、田植機、コンバイン、乾燥機、軽トラ、乗用草刈り等を所有しており、問題ないと思えます。

また、その土地については、栗を作付する予定とのことであり、資金については、自己資金ということでもあります。

以上、調査の結果から許可相当と判断いたしますので、御審議のほどよろしくお願いをいたしたいと思えます。以上です。

○議長（永田良夫君） 御苦労さまでした。

番号の4から6について、議席番号4番、11番委員より調査報告を願います。

○4番（石川 馨君） 番号4番、5番の調査につきまして報告をいたします。

11月26日に、調査委員2名にて現地を調査してまいりました。確認につきましては、電話で行っております。申請人、申請地、目的等は、議案書に記載のとおりであります。

場所は、宍戸小学校より南東へ150メートルくらいの辺りです。申請理由につきましては、通学路に面する申請地が背の高い草に覆われているため、畑に戻し、小学生からの死角をなくしたいとのことでありました。譲渡人は、水戸に住んでいるため管理ができないので、売買による要望に応じるものであります。

取得後の作付計画はブルーベリーを植えることから、耕作を目的としており、関係書類の完備もあり、許可相当と見てまいりました。

次に、5番の調査につきまして報告いたします。

同じく11月26日に、調査委員2名にて現地を調査してまいりました。確認事項につきましては、電話にて行っております。申請人、申請地、目的等は、議案書に記載のとおりであります。

場所は、岩間地内にある民間車検場より北西へ500メートルあたりに入った辺りであり、申請理由につきましては、売買にて取得し、規模拡大をするためであります。譲渡人は、要望に応じるとのことでありました。取得後、抜根をして栗を植え、あいきマロンさんから指導を受け、育成をしていくことでありました。

この売買は耕作を目的としており、農機具等も完備しており、許可相当と見てまいりましたので、よろしく4番、5番、御審議くださいますようお願いをいたします。以上です。

○議長（永田良夫君） 11番。

○11番（鶴田英樹君） 番号6番について、調査の結果を御報告いたします。

11月26日、指名調査委員2名、譲受人立会いの上、現地を調査してまいりました。譲渡人は、体調不良のため電話にて確認いたしました。申請人、申請地は、議案書のとおりでございます。

申請場所は、県道52号線仁古田十文字を西へ200メートルぐらい、南へ70メートルぐらい入った道路沿いの水田です。譲渡人は、体調を崩してしまい耕作が困難となったため、譲渡したいとのことです。譲受人は、譲渡人の要望に応えたいとのことです。譲受人は、地域の担い手となっており、さらなる規模拡大を図ってまいりたいとのことです。権利関係は売買です。そのほか関係書類も完備しており、許可相当と判断いたしますので、よろしく御審議くださいますようお願いいたします。以上です。

○議長（永田良夫君） 御苦労さまでした。

番号の7について、議席番号17番、18番委員より調査報告を願います。

○18番（田山悦子君） 番号7につきまして、調査の結果を御説明いたします。

11月24日に、指名調査委員2名と申請人立会いの下、現地を調査してまいりました。申請地、申請人等につきましては、議案書に記載のとおりでございます。

申請地は、柿橋グラウンド入り口の交差点から、東へ約50メートル先を右折した右手となります。申請事由につきましては、営農型太陽光発電施設に係る前回許可の3年間の期限満了に伴う区分地上権の再許可の申請でございます。関係書類等も完備されており、許可相当と判断されますので、御審議くださいますようお願いいたします。

なお、本件につきましては、太陽光パネルの支柱について、5条の農地の一時転用許可が関連して必要となりますので、後ほど御説明いたします。以上でございます。

○議長（永田良夫君） 御苦労さまでした。

番号の8から10について、議席番号6番、12番委員より調査報告を願います。

○12番（長谷川 隆君） 番号8、9について、同一場所なので一緒に調査結果を報告します。

11月24日、指名調査委員2名及び推進員、代理人立会いの上、現地調査を行いました。申請人、申請地は、議案書のとおりであります。

申請場所は、国道355号線、平沢スタンドから北に800メートル入った道路沿いです。申請理由は、所有権を交換することにより、境界が直線となり、作業の効率が図られるためです。なお、畑の耕作については粟栽培を行っていくという話でございます。

農機具については、トラクター、耕運機、草刈り機を保有しています。その他事業計画等において完備しております。許可相当と判断しますので、よろしく御審議くださるようお願い申し上げます。

次、番号10番について、調査結果を報告します。

11月24日、指名調査委員3名と代理人立会いの上、現地調査を行いました。申請人、申請地は、議案書のとおりであります。

申請場所は、国道355号線、平沢スタンドから西に1,500メートル、それから北に1,000メートル入った道路沿いです。譲受人の申請理由は、経営面積の拡大を図り、経営の安定を図るためです。譲渡人の申請理由は、要望に応えるということです。なお、畑の耕作については、野菜の栽培を行っていくという話でございます。

農機具について、トラクター、草刈り機を保有しています。その他事業計画等において完備しております。許可相当と判断しますので、よろしく御審議くださるようお願い申し上げます。以上です。

○議長（永田良夫君） 御苦労さまでした。

ここで、事務局から補足説明願います。

○農業委員会事務局長（福嶋 猛君） 事務局から、許可要件について補足説明いたします。

番号の1から10につきましては、第3条の許可ができない場合を示した農地法第3条第2項各号には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。

説明は以上でございます。

○議長（永田良夫君） 担当委員の調査報告が終わりました。

直ちに、お諮りいたします。

議案第1号について、原案どおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田良夫君） 異議なしと認め、議案第1号は原案どおり決定されました。

議案第2号 農地法第4条の規定による許可申請について

○議長（永田良夫君） 日程第8、議案第2号 農地法第4条の規定による許可申請についてを議題といたします。

番号の1について、議席番号2番、9番委員より調査報告を願います。

○2番（高野尚夫君） 番号1について、調査の結果を報告いたします。

11月26日午前8時30分より、指名調査委員2名で申請地を調査してまいりました。なお、申請人代理人は電話にて確認しました。申請人、申請地、転用目的等については、議案書に記載のとおりです。

申請地は、市立病院先の常磐線の高架橋の下を東へ200メートル行き、左折して50メートルの右側にありました。申請人の転用理由は、周辺環境もよく利便性もよいので、アパートを建設する適地と考えて申請しました。

隣接地への日照、通風、耕作等への影響はありません。隣接状況は、東側畑、南側市道、

西側は市道と申請者の畑であり、北側が畑です。取水は市上水道より、排水は合併浄化槽、敷地内処理です。雨水は敷地内処理であります。関係書類も完備しており、許可相当と判断いたしますので、よろしく御審議くださいますようお願いいたします。

○議長（永田良夫君） 御苦労さまでした。

ここで、事務局より農地区分等について説明願います。

○農業委員会事務局長（福嶋 猛君） 事務局から、立地基準である農地区分について御説明いたします。

番号の1につきましても、おおむね10ヘクタール以上の規模の一団の農地の区域内であるため、第一種農地と判断されます。

農地区分については、以上でございます。

○議長（永田良夫君） 担当委員の調査報告が終わりました。

お諮りいたします。

ただいまの担当委員の報告について、何か御意見ございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田良夫君） 直ちに、お諮りいたします。

議案第2号 農地法第4条の規定による許可申請について、原案どおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田良夫君） 異議なしと認め、議案第2号は原案どおり決定されました。

議案第3号 農地法第5条の規定による許可申請について

○議長（永田良夫君） 日程第9、議案第3号 農地法第5条の規定による許可申請についてを議題といたします。

番号の1から3について、議席番号7番、16番委員より調査報告を願います。

○16番（大橋正義君） 番号1、2は、太陽光発電の事業者が異なっていますが、借受人の営農者が同じで同一圃場であるため、一緒に報告させていただきます。

11月24日に、調査委員2名と申請代理人立会いの下、現地調査をしてまいりました。申請人、申請地、申請目的については、議案書のとおりです。

申請地は、本戸の泰榮電器の工場の入り口の下のもとまった農地でした。申請理由は、平成元年11月28日付で農地法第5条許可を受け、現在まで本太陽光発電の架台支柱部の管理をしており、借受人は本事業地で営農型太陽光発電施設の下での営農を行っているため、引き続き管理を行っていくとのことでの継続申請でした。

借受人の営農作物はジャガイモです。地域の反収の85%の約2.5トンを見込んでいます。利用する機械など設備や関係書類もそろっており、許可相当と判断しますので、よろしく

御審議のほどお願いします。

○議長（永田良夫君） 7番。

○7番（入江保夫君） 3番について御報告いたします。

11月24日、指名調査委員全員と申請代理人立会いの下、現地確認を行いました。申請場所及び借人、貸人は議案書のとおりです。

申請場所は、J R水戸線稲田駅から本戸方面へ行く途中で、稲田中学校の南東方面です。申請理由は、付近の山林において太陽光発電施設の建設を計画しており、その建設に伴う仮設事務所及び資材置場、駐車場に利用したいことを目的とした賃借権の設定です。賃借権の設定期間は、2022年12月1日から2023年3月31日の期間です。現状は休耕地になっており、今後も耕作の予定はありません。

隣接状況は、東側、西側が畑、南側、北側が道路となっており、作物等への影響はないと思われます。なお、取水計画はありません。

以上、現地確認を行った結果、特段の問題はないと判断されます。御審議をお願いいたします。以上です。

○議長（永田良夫君） 御苦労さまでした。

番号の4、5について、議席番号4番、11番委員より調査報告を願います。

○4番（石川 馨君） 番号4番、5番につきまして、調査の結果を報告いたします。

4番、5番につきましては、同一場所ですので、まとめて報告をいたします。

11月26日に、調査委員2名にて現地を調査してまいりました。確認につきましては、電話で行っております。申請人、申請地、目的等につきましては、議案書に記載のとおりです。

場所は、南小泉地内にあるひばりが丘団地の西側隣であります。申請理由は、地上権の設定をし、太陽光発電事業の拡大のためであります。譲渡人は栗を栽培しておりますが、隣が団地ゆえ、落ち葉などの苦情が多く栽培しづらいため、要望に応じるとのことでありました。

隣接状況は、東側道路、南側道路、西側道路、北側住宅であり、農地への影響はありません。関係書類の完備もあり、許可相当と見てまいりましたので、よろしく御審議くださいますようお願いいたします。以上。

○議長（永田良夫君） 御苦労さまでした。

番号の6について、議席番号17番、18番委員より調査報告を願います。

○18番（田山悦子君） 番号6につきまして、調査の結果を御説明いたします。

11月24日に、指名調査委員2名と申請人立会いの下、現地を調査してまいりました。本件は、営農型太陽光発電施設に係る前回許可の3年間の期限が近づいてきたため、太陽光発電パネルの支柱設置部分について一時転用の再許可を申請するもので、先ほど御説明しました3条の許可申請と一体として許可を要する案件となります。申請地、申請人等につ

きましては、議案書に記載のとおりでございます。

申請人の申請事由は、営農型太陽光発電施設の運用により、再生可能エネルギーの利用を促進するとともに、地域農業の発展に貢献したいとしております。権利移転の内容は使用貸借です。

隣接状況ですが、東側が水路、西側、北側が道路で、南側が畑となっておりますが、日照、通風等、耕作地への影響はないものと見てまいりました。また、営農型太陽光発電施設の要件であるサカキの栽培がされていることを確認してまいりました。

取水計画はありません。雨水排水は敷地内浸透処理としております。このほか関係書類も完備されており、許可相当と判断されますので、御審議くださいますようお願いいたします。以上でございます。

○議長（永田良夫君） 御苦労さまでした。

番号の7について、議席番号6番、12番委員より調査報告を願います。

○12番（長谷川 隆君） 番号7について、調査結果を報告します。

11月24日、指名調査委員2名及び推進員、代理人立会いの上、現地調査を行いました。申請人、申請地は、議案書のとおりでございます。

申請地は、国道355号線、平沢スタンドから西に300メートル入った道路沿いです。譲受人の申請理由は、申請地に太陽光発電施設の建設をしたいということです。譲渡人の申請理由は、当該土地を長期間使用しておらず、近隣の迷惑もかけずに済むため、太陽光発電用地として譲り渡すと決めたそうです。

付近の土地について、東西南北、付近の農地には影響がないと思われまます。そのほか関係書類についても完備しており、許可相当と判断されます。よろしく御審議くださるようお願いいたします。以上です。

○議長（永田良夫君） 御苦労さまでした。

ここで、事務局より農地区分等について説明願います。

○農業委員会事務局長（福嶋 猛君） 事務局から、立地基準である農地区分について御説明いたします。

番号の1、2及び6につきましては、おおむね10ヘクタール以上の規模の一団の農地の区域内であるため、第一種農地と判断されます。

番号の7につきましては、用途地域内であるため、第三種農地と判断されます。

その他につきましては、農業公共投資の対象となっていない小集団の生産性の低い農地という理由から、第二種農地と判断されます。

農地区分については、以上でございます。

○議長（永田良夫君） 担当委員の調査報告が終わりました。

お諮りいたします。

ただいまの担当委員の報告について、何か御意見ございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田良夫君） 直ちに、お諮りいたします。

議案第3号 農地法第5条の規定による許可申請について、原案どおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田良夫君） 異議なしと認め、議案第3号は原案どおり決定されました。

議案第4号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項による農用地利用集積計画の決定
について

○議長（永田良夫君） 日程第10、議案第4号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項による農用地利用集積計画の決定についてを議題といたします。

事務局より説明願います。

○農業委員会事務局長補佐（菅谷清二君） 議案第4号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項による農用地利用集積計画の決定について、御説明申し上げます。

議案書につきましては、19ページからになります。

今回の農用地利用集積計画につきましては、農業経営基盤強化促進法に基づく賃貸借権の設定で、相対による利用権の設定が12件となります。権利関係は、使用貸借権設定が7件、賃貸借権が5件となります。合計23筆、4万6,323平方メートルの設定でございます。詳細につきましては、議案書19ページから25ページを御覧いただき、御審議賜りますようお願いいたします。

なお、この農用地利用集積計画は、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えます。

説明については、以上でございます。

○議長（永田良夫君） 事務局の説明が終わりました。

ただいまの説明について、何か御意見ございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田良夫君） 直ちに、お諮りいたします。

議案第4号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項による農用地利用集積計画の決定について、原案どおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田良夫君） 異議なしと認め、議案第4号は原案どおり決定されました。

議案第5号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項による農用地利用集積計画（農地

中間管理事業、一括方式)の決定について

○議長(永田良夫君) 日程第11、議案第5号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項による農用地利用集積計画(農地中間管理事業、一括方式)の決定についてを議題といたします。

事務局より説明願います。

○農業委員会事務局長補佐(菅谷清二君) 議案第5号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項による農用地利用集積計画(農地中間管理事業、一括方式)の決定について、御説明申し上げます。

議案書につきましては、26ページからになります。

今回の農用地利用集積計画(農地中間管理事業、一括方式)につきましては、中間管理事業実施手続のため、公益社団法人茨城県農林振興公社が集積一括方式により中間管理権を設定し転貸するもので、利用権の設定が11件となります。

権利関係は、使用貸借権設定が1件、賃貸借権の設定が10件となります。合計18筆、2万9,762平方メートルの計画でございます。詳細につきましては、議案書26ページから31ページを御覧いただき、御審議賜りますようお願いいたします。

なお、この農用地利用集積計画は、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えます。

説明については、以上でございます。

○議長(永田良夫君) 事務局の説明が終わりました。

お諮りいたします。

ただいまの説明について、何か御意見ございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(永田良夫君) 直ちに、お諮りいたします。

議案第5号について、原案どおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(永田良夫君) 異議なしと認め、議案第5号は原案どおり決定されました。

議案第6号 農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用配分計画案の意見聴取について

○議長(永田良夫君) 日程第12、議案第6号 農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用配分計画案の意見聴取についてを議題といたします。

事務局より説明願います。

○農業委員会事務局長補佐(菅谷清二君) 議案第6号 農地中間管理事業の推進に関す

る法律第19条第3項の規定による農用地利用配分計画案の意見聴取について、御説明申し上げます。

議案書につきましては、32ページからになります。

農地中間管理事業による公益社団法人茨城県農林振興公社から借り受ける土地は、利用権の設定が7件となります。権利関係は、賃貸借権の設定が7件となっております。合計8筆、5,781平方メートルの計画でございます。詳細につきましては、議案書32ページから35ページを御覧いただき、御審議賜りますようお願いいたします。

なお、この農用地利用集積計画は、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えます。

説明については、以上でございます。

○議長（永田良夫君） 事務局の説明が終わりました。

ただいまの説明について、何か御意見ございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田良夫君） 直ちに、お諮りいたします。

議案第6号 農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用配分計画案の意見聴取について、原案どおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田良夫君） 異議なしと認め、議案第6号は原案どおり決定されました。

閉会の宣言

○議長（永田良夫君） 以上で提出議案の審議は全て終了いたしました。

これにて令和4年第11回笠間市農業委員会定例総会を閉会といたします。

御苦労さまでした。

午後2時23分閉会

会議規則第15条の規定により署名する

議 長

17番 委 員

18番 委 員